

令和3年度 新潟市の取り組み

新潟市長 中原 八一

令和3年度 予算額

■ 令和3年度当初予算

	R3	R2	増減	
当初予算 総額	3,866億円	3,910億円	▲44億円	▲1.1%

▶ 地方創生臨時交付金などを活用し、

12月補正・2月補正で**計140億円を前倒し**実施！！

R3当初予算と合わせると
計4,006億円

※ 普通建設事業費 319億円 (対前年度比 ▲98億円、▲23.5%)
→ 前倒し分を加えると、総額444億円 (対前年度比 +27億円、+6.5%)

行財政改革の取り組み

■ 集中改革の取り組み

集中改革プランを策定・推進（令和元年度から3年間）

<集中改革期間の効果> 全体**331事業 33.6億円**

	R1	R2	R3	3年間計
集中改革効果	3.4億円	12.2億円	18.0億円	33.6億円

生み出した効果を

子育て世帯の負担軽減（こども医療費助成や就学援助の拡充）や
企業の新事業展開への支援などに活用！！

今後も社会情勢の変化を注視し、更なる事業の優先度の見極めを徹底することで

持続可能な行財政運営を確立

当初予算編成のポイント

新型コロナウイルス禍から一刻も早く平穏な日常の回復をするため

『**感染拡大防止対策**』

『**経済社会活動の再興**』

2つの視点から取り組みを両輪で推進



明るい未来を切り拓くため

『**選ばれる都市 新潟市**』

ウイズコロナ・ポストコロナ時代におけるまちづくり

の実現に向けた取り組み

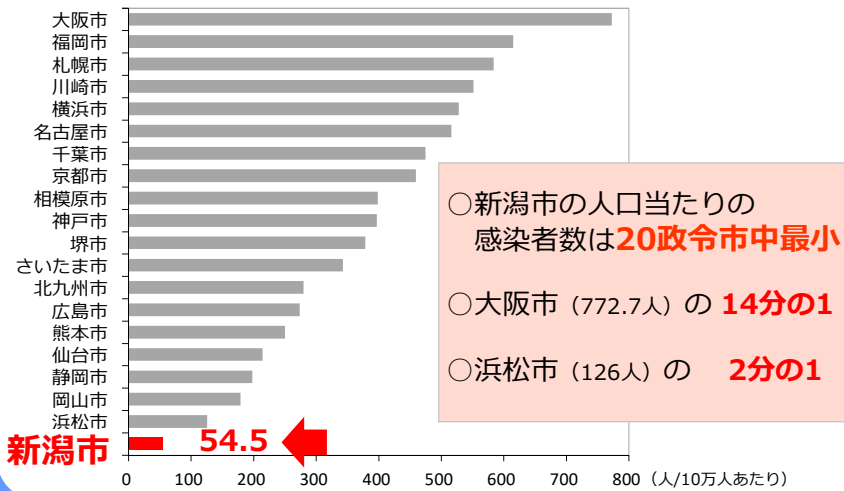
令和3年度 当初予算編成のポイント

1 感染拡大防止対策 と
経済社会活動の再興 に向けて

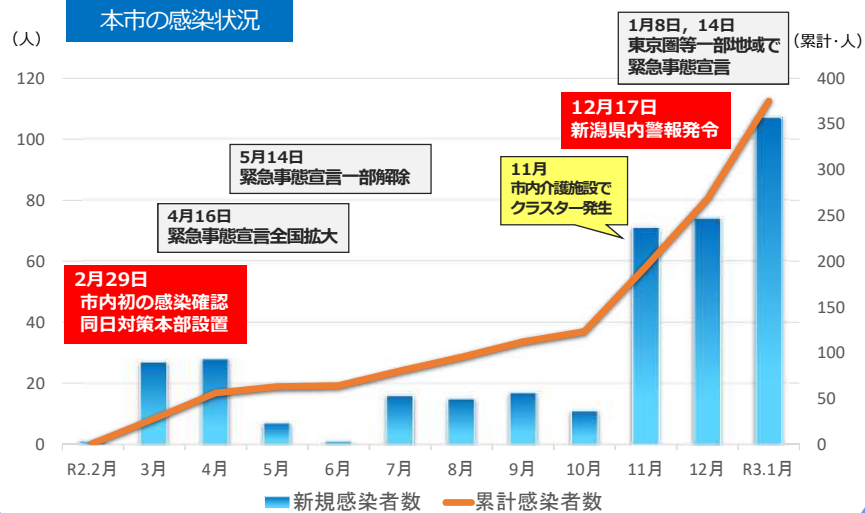
2 選ばれる都市 新潟市
～ ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり ～

感染拡大防止対策 と 経済社会活動の再興

本市の感染状況・政令市別 (人口10万人当たりの累計陽性者数 / R3.2.28時点)



感染拡大防止対策 と 経済社会活動の再興



感染拡大防止対策 と 経済社会活動の再興

各種団体との意見交換の状況

経済社会再興本部会議 (5月26日~3月11日) を開催

13分野 95団体 の皆さまと意見交換を実施

現場の皆さまの声を的確に捉え
従来を進め方に捉われない
スピード感を持った施策立案



感染拡大防止対策 と 経済社会活動の再興

感染拡大防止対策

令和3年度の主な取り組み

- **新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保**
 - ▶ 2月1日付、保健所内に10人体制の専門チームを設置
4月以降の高齢者への接種開始に向け準備
- **妊婦・高齢者・介護施設職員等**に対する**PCR検査等**の助成
- **地域活動や学校園における感染症対策**を強化

感染拡大防止対策 と 経済社会活動の再興

経済社会活動の再興

令和3年度の主な取り組み

- **新型コロナウイルス禍でも持続可能なビジネスモデルへの転換に向け**
 - **企業連携による事業の創出**に対する助成を行い、新たな事業への挑戦を後押し
 - 新型コロナウイルス禍で表面化した企業の課題解決に向けた**ITツールの導入**を支援
 - 地域のお店の応援と消費喚起を目的に、「**地域のお店応援商品券**」の第2弾を発行
 - 地域の割烹やホテルなどから購入する**弁当の費用補助**について、3月から**企業を対象に拡充**（6月末まで）

感染拡大防止対策 と 経済社会活動の再興

経済社会活動の再興

令和3年度の主な取り組み

- 社会の変化を捉えつつ感染症対策を行いながら
 - マイクロツーリズムの推進やオンラインの活用などによる「**新しい観光スタイル**」の構築・推進
 - **MICE**の繋ぎ止め・今後の回復に向け、補助制度の拡充を継続
 - **市民参加型の公演を開催**し、新型コロナウイルス禍でのイベント開催方法の周知を図るとともに、**文化施設の使用に係る負担を軽減**し、文化活動の再興を推進

【MICE】とは
企業等の会議、研修旅行、
国際会議、見本市等の
ビジネスイベントの総称

令和3年度 当初予算編成のポイント

1 感染拡大防止対策 と 経済社会活動の再興 に向けて

2 選ばれる都市 新潟市

～ ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり ～

選ばれる都市 新潟市

～ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり～

新型コロナウイルスによる
価値観や意識の変化

新たな都心軸の誕生など
新潟都心の構造転換

必ず来る新型ウイルス禍の終わり その転換期を見据え、
新潟市の新しい未来を切り拓くビジョンを示すことが必要！

これからのまちづくりにかける思い

「選ばれる都市 新潟市」

～ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり～

基本的方向 1

新たな都心軸の誕生

にいがた2km (読み方: ニイガタニキロ)

新潟駅南北市街地が一体化

▶ 新潟駅一万代一古町をつなぐ

「新たな都心軸」が誕生

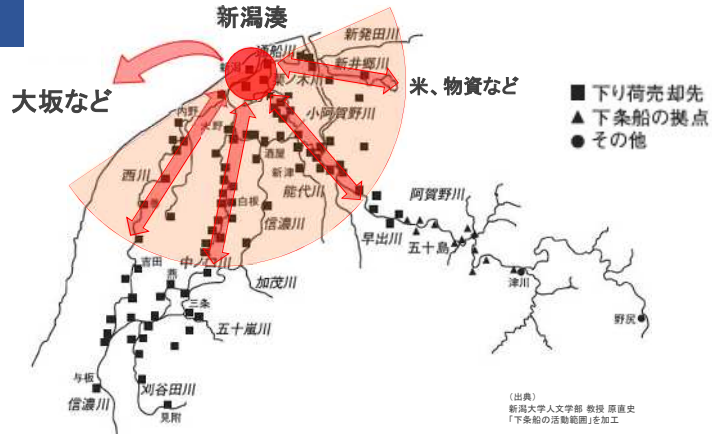
2km
Niigata
にいがた2キロ



基本的方向 2

8区のネットワークの深化

江戸期

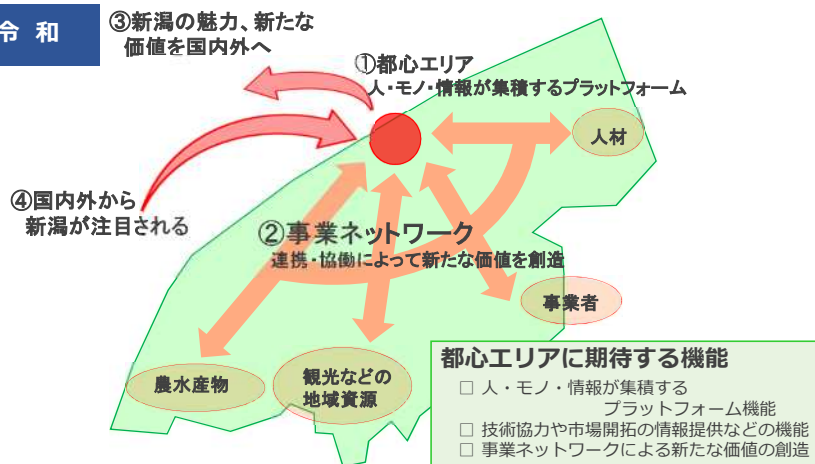


舟運による新潟湊と田園地域の村々とのネットワーク（イメージ）

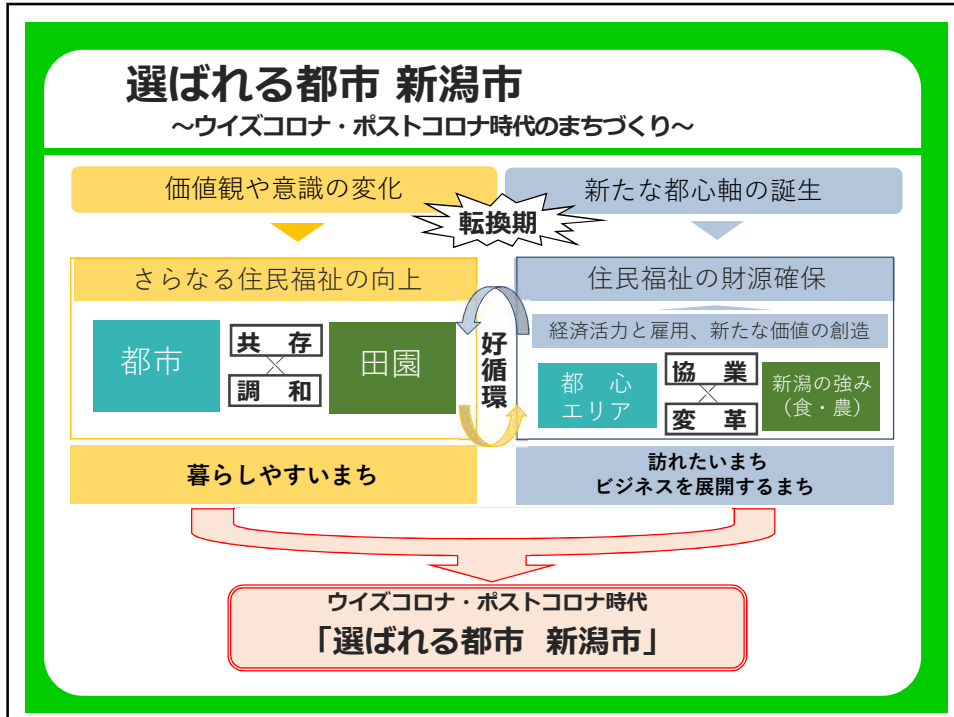
基本的方向 2

8区のネットワークの深化

令和



新潟都心と8区の事業ネットワーク(イメージ)




都市と田園が調和し、「暮らしやすいまち」

子育て・教育環境を充実

- **こども医療費助成の拡充**
 - ▶ 通院助成を高校生まで拡大
- **多胎児支援**
 - ▶ 多胎の妊産婦の方の
妊婦健診を充実、育児負担を軽減
- **病児・病後児保育の充実**
 - ▶ 保育園などからの緊急的な送迎対応

令和3年度の主な取り組み



都市と田園が調和し、「暮らしやすいまち」

子育て・教育環境を充実

令和3年度の主な取り組み

● GIGAスクール構想の推進

- ▶ 授業でのICT機器を活用、
支援員を新たに配置

出会いから結婚まで切れ目のない支援

● 出会い・結婚へのサポート

- ▶ 企業や店舗と連携した結婚を応援する機運の醸成
- ▶ 結婚に伴う新生活を支援

都市と田園が調和し、「暮らしやすいまち」

健康長寿社会の実現

令和3年度の主な取り組み

● 認知症の方や家族への支援体制を充実

- ▶ 認知症地域支援コーディネーターの配置、
認知症サポーターを養成
認知症の方や家族とつなぐ仕組み（チームオレンジ）

● フレイル（虚弱）予防の拡充

- ▶ チェックシートを活用、
実施地域を拡大



フレイルチェックの様子

都市と田園が調和し、「暮らしやすいまち」

『暮らしやすさ』を 市内外にアピール

令和3年度の主な取り組み

- **新潟暮らし創造運動の推進**
 - ▶ 新潟暮らしの魅力を市内外にPR
本市への移住促進、若者の流出抑制
- **東京圏から移住・就業する方への支援**
 - ▶ 東京圏からの移住の促進、就業など
本市での暮らしを支援

「訪れたいまち」「ビジネスを展開するまち」

都心の成長エネルギーを市域全体へ

まちを活性化、賑わいを創出

令和3年度の主な取り組み

- 『新潟都心の都市デザイン』の推進
 - ▶ 公共空間の社会実験（万代シティ周辺）、
都心部の景観ルールづくり（古町花街、榎谷小路など）
- **都市再生緊急整備地域への指定**
 - ▶ R3年度中の指定を見据え、
特例を活用した再開発に向け前進

「訪れたいまち」「ビジネスを展開するまち」

都心の成長エネルギーを市域全体へ

まちを活性化、賑わいを創出

令和3年度の主な取り組み

● 都心のまちづくりを推進

- ▶ 古町地区の食や街並みといった地域資源を活かしたコンテンツ創出を支援

古町地区

古町通り、本町通り
東堀通り、西堀通り
近辺

● 古町地区の空き店舗活用への支援

- ▶ 商店街、まちづくり会社と連携し新たな出店を支援

● 古町花街の歴史的な街並みの保存

- ▶ 歴史的な建造物等の保存や外観整備を支援

「訪れたいまち」「ビジネスを展開するまち」

都心の成長エネルギーを市域全体へ

経済活力を生み、雇用を創出

令和3年度の主な取り組み

● DXプラットフォームの構築

- ▶ 5Gなどデジタル技術を活用
企業・人・技術などをつなぎ協業を促進

産業振興センターに、
『5Gオープンラボ』を設置

● 中小企業生産性向上設備投資支援

- ▶ 新型ウイルス禍においても新たな設備投資を支援

● 製造・物流業の企業立地への支援

- ▶ 新たな工業用地に進出する市内企業への支援など拡充

「訪れたいまち」「ビジネスを展開するまち」

「食」「農」の連鎖が新潟市産業の強み

『食』×『農』の強みを活かし

令和3年度の主な取り組み

本市の産業をけん引

● スタートアップ企業と市内企業の協業促進

- ▶ フードテック・アグリテック（食・農×テクノロジー）をキーワードに、**新しい形で「食」「農」に関連したビジネスモデルの創出**を支援

● 新潟製品の輸出を促進

- ▶ オンラインを活用するなど商談機会を創出し、新潟の「食」の輸出を拡大

「訪れたいまち」「ビジネスを展開するまち」

「食」「農」の連鎖が新潟市産業の強み

儲かる農業の実現

令和3年度の主な取り組み

生産×販売を一体で推進

● 元気な農業を応援

- ▶ スマート農業や園芸導入に関する設備投資を支援



自動運転転植機による実証実験

● 園芸作物の販路拡大

- ▶ 市、農業者団体等の販売戦略会議を立ち上げ、
オール新潟体制での販売促進を展開



**明るい未来を切り拓き、
選ばれる新潟市を実現**

ご清聴ありがとうございました